



令和6年度 富士宮市立富丘小学校 グランドデザイン

R6 3月11日版

富士宮第四中学校
学校教育目標
「主体的に行動する生徒」

学校教育目標:夢をもち、共に学び続ける富丘の子

学校経営目標:思いやりをもって、伝え合い、高め合って笑顔になる学校づくり
～誰一人取り残さない教育 Well-beingの実現～

Plan

富丘小学校で身に付けたい「四つの資質・能力」と発達段階における具体的な子供の姿

①「ゴールに向かってやり抜く力」 目標やゴール等に向けて見通しをもち、問題解決のためあきらめずに努力し続ける力	低 目標をもってがんばる 中 目標に向かって、友達と協力して粘り強く取り組む 高 様々な場面で努力を惜しまず、仲間と協力してやり抜く	①解決し続ける ②伝え合う ③改善する ④創造する
②「コミュニケーション能力」 相手の考え方を理解しようと聞く力、相手に伝わるように話す力	低 先生や友達の話を最後まで聞き、伝える 中 相手の考え方を分かろうと聞き、体験を基に伝える 高 お互いの違いを認め、根拠を基に伝える	④「創造性」 身に付けた知識や技能を関連付けたり活用したりして、新たな方法や考えを創り出す力
③「自己調整力」 自分の学びの過程や行動を振り返り、調整しながら、よりよくしていく力	低 自分の言動を振り返ることができる 中 自分の振り返りを生かして、次にするべきことを考える 高 振り返りを生かして、仲間と共に学校生活をよりよくするために行動する	

Action

四つの資質・能力

【課題への具体策の改善】

- 3部会の提案を教務会で確認
- 学生主任研一方向性の確認
- 職員会議共通理解→アクション
 - ICT推進部会・学力向上部会・生活向上部会・健康安全部会の3部会のマスター・プランの見直しと提案
 - 3部会長等による連絡調整会議

Check

自己評価・他者評価

- 学校評議員会での「学校関係者評価」
- 毎月の振り返り(三部会・学年部、職員会議)
- 学校評価の実施と評価結果分析(7月・12月)
 - 3部会・学年部、教務会・PTA常任委員会
 - 「富丘小を応援し隊メンバー」による評価
- 学力・学習状況調査・学力調査の分析
- キャリアパスポート

やさしい子

Do

生活向上部

みんなと自分のために創造できる

【道徳】
・道徳科を要し、全教育活動で行う道徳教育 ②

【特別活動】
・みんなが喜ぶ係活動や委員会活動、行事 ④

各委員会による生活目標の発表、学年集会、学級活動、あいさつ運動

・仲間と認め合うあいさつやコミュニケーション活動 ②
コミュニケーションタイム、クラスタイム、ロング休み
・自己を見つめて次につなげるミツメタイム ③

ミツメタイム、ナリタイム、学活・道徳による目標の設定

【評価の視点】 R5 目標値 1学期 2学期

進んで取り組める活動がある	93%	95%	
進んであいさつができる	86%	90%	
自分と友達のよさを見つけて	90%	95%	
道德授業での生き方の振り返り	87%	90%	

げんきな子

Do

健康安全部

めあてをもって最後までやり抜く

【教科体育】

- 単元のゴールを共有し、できるようになりたいことを明確化①③
 - お互いの成長を認め合い、技能と体力を高める。②
 - 学習カードを活用し、運動を工夫する。③
 - 年間を通してなわとびと持久走を行い、体力を向上①
- 【健康】
・あいであふれる健康観察 ② (アイコンタクト・あいさつ)
・感染症予防のための習慣 ①
- 【食育】
・食べ物の大切さを伝えていく食育 ③

教育課程

きいて伝える子

Do

学力向上部

言葉をつなぎ合い、自分の学びをつなげる

【学校での学び(授業)】～私たちが授業をつくる～

- 単元のゴールを共有し、問題解決のため、自己的の考えをもち、振り返りながら進める学び ①③
- 対話を生かした資質・能力を育む教科等横断的な学習 ②④
- English Fridayで英語に親しむ ②

【富士山学習】

- キャリア教育とSDGsを各学年でつなぐ「けやき学習」 ②④

【家庭学習】

- 単元の中で学びを深める家庭学習 ①③

【読書活動】

- 学校図書館やひばり号を活用した読書活動②

【評価の視点】 R5 目標値 1学期 2学期

めあてをもって運動する	87%	90%	
万が一のときの行動	94%	100%	
早寝早起き朝ご飯	83%	85%	
食事の大切さ、三色の食事	87%	90%	

【評価の視点】 R5 目標値 1学期 2学期

授業が分かる	94%	95%	
聞き合い・話し合う授業ができる	90%	95%	
意欲的に課題追究を続いている	87%	90%	
家庭学習に進んで取り組んでいる	92%	95%	
本を読むことを楽しんでいる	76%	80%	

教師は「学びの伴走者」として誰一人取り残さないように、「やさしく、あたたかく、ていねいに、そして共に。」

安全・安心な学校づくり

- 人権意識の向上(傾聴)・感染症防止教育の推進・新しい生活様式の徹底と対応した教育活動・「命を守る教育」の推進・危機予測できる児童の育成
- アレルギー対応・学校安全計画の実施

ユニバーサルデザインを生かした支援

- 生活・学習環境づくり・個に応じた支援体制の構築・LGBTQ等多様性への配慮

地域との連携

- 地域学校協働本部事業「富丘小を応援し隊」
- 地域人材・地域素材の活用
- 学校便り地域配付
- 青少年育成連絡会
- 地域行事(防災訓練・祭り等)への参加

社会に開かれた教育課程の実現

家庭との連携

- 主体的に取り組む家庭学習(発達段階に応じた学習習慣、自主学習等)
- 読書通帳
- 基本的な生活習慣の定着

園・中の連携

- 四中との連携による取組の充実
- 「キャリアパスポート」の接続
- 四中との児童生徒交流
- 幼稚園、保育園、子ども園との交流(学校紹介)
- 園・中の連携による特別支援教育の充実